

令和3年度

「運営に関する計画」

大阪市立清江小学校

令和3年4月

(様式 1 )

大阪市立清江小学校 令和 3 年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

- 友だちと楽しく学校生活を送っている児童が多い。
- 自尊感情を高め、自己有用感を感じられる場面を、学校生活全般の中や体験活動などで増やしていく。
- 学習内容の基礎基本の定着に課題を持つ児童がおり学力の向上を図るとともに、課題に対する意見や考えを交流し、協働して解決をしようとする態度を育てる。
- 運動を苦手とする児童と得意とする児童の二極化などがみられるので、運動を苦手とする児童を減らしたり健康教育を進めたりする。

**中期目標**

**【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】**

- 道徳心・社会性を育成し、友だちと協働する態度を育てる。令和 3 年度の全国学力・学習状況調査で「自分にはよいところがある」の肯定的回答を大阪市以上、学校教育に関するアンケートで行事に関する項目の肯定的回答の児童・保護者の割合を 95%以上にする。

**【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】**

- 学習意欲を高め、基礎基本の定着など学力の向上を図る。令和 3 年度の学力経年調査で国語の総合指数の学校合計を大阪市以上にする。令和 3 年度の国語評価テストで 60%以下の割合を 7.8%以下にする。
- 健康にすぐす態度を育てるとともに、体力の向上を図る。令和 3 年度の学校生活アンケートで「ぶくぶくうがい」に関する項目で肯定的回答を児童保護者とも 70%以上にする。また、新体力テストで、総合評価 D・E の割合の経年変化を向上させ、「全国体力・運動能力、習慣等調査」で D・E の割合を男女とも 30%以下にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

**【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】**

**全市共通目標（小・中学校）**

- 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 83%以上にする。
- 年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- 年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

### 学校園の年度目標

- ① 全国学力・学習状況調査で「自分にはよいところがある」の肯定的回答を77%以上にする。学校教育に関するアンケートで行事や体験活動の項目について、肯定的回答をする児童・保護者の割合を91%以上にする。
- ② 自ら判断し身を守る避難訓練や交通安全指導などの安全教育を学期ごとに行う。

### 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

#### 全市共通目標（小・中学校）

- 小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。
- 小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント増加させる。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を前年度より向上させる。

### 学校園の年度目標

- ① 学力経年調査で各学年の標準化得点を昨年より向上させる。学校教育に関するアンケートで「学習内容の習得」の項目で、肯定的回答をする児童・保護者の割合を87%以上にする。
- ② 学校教育に関するアンケートで、「ぶくぶくうがいをしていますか」の項目について、肯定的回答をする児童・保護者の割合を84%以上にする。
- ③ 「全国体力・運動能力、習慣等調査」での体力合計点について、男子50.9ポイント、女子52.9ポイントを上回る。

### 3 本年度の自己評価結果の総括

(様式 2)

大阪市立清江小学校 令和 3 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した B : 目標どおりに達成した C : 取り組んだが目標を達成できなかった D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった	
年度目標	達成状況
<b>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</b>	
<b>全市共通目標（小・中学校）</b>	
○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95% 以上にする。	
○小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 83% 以上にする。	
○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童を前年度より減少させる。	
○年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。	
<b>学校園の年度目標</b>	
① 全国学力・学習状況調査で「自分にはよいところがある」の肯定的回答を 76% 以上にする。学校教育に関するアンケートで行事や体験活動の項目について、肯定的回答をする児童・保護者の割合を 90% 以上にする。	
② 自ら判断し身を守る避難訓練や交通安全指導などの安全教育を学期ごとに行う。	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【施策 2 道徳心・社会性の育成】</b> 創立 20 周年を祝う活動を通して、子どもたちに学校を大切にする気持ちなどを表す道徳性を育成する。	
指標 各学級や各学年、全校などで、創立 20 周年をお祝いする活動を行う。	
<b>取組内容②【施策 1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</b> 自ら判断し行動するための安全教育を実施し、安全に身を守る態度を育てる。	
指標 避難訓練を学期ごとに行い、有事を想定した引き渡し訓練を行う。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<b>【年度目標】について</b>	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立清江小学校 令和3年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった		B：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
年度目標		達成状況
<b>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</b>		
<b>全市共通目標(小・中学校)</b>		
○小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。		
○小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。		
○小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント増加させる。		
○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。		
○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を前年度より向上させる。		
<b>学校園の年度目標</b>		
① 学力経年調査で各学年の標準化得点を昨年より向上させる。学校教育に関するアンケートで「学習内容の習得」の項目で、肯定的回答をする児童・保護者の割合を87%以上にする。		
② 学校教育に関するアンケートで、「ぶくぶくうがいをしていますか」の項目について、肯定的回答をする児童・保護者の割合を80%以上にする。		
③ 「全国体力・運動能力、習慣等調査」での体力合計点について、男子50.9ポイント、女子52.9ポイントを上回る。		
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
<b>取組内容①【施策8 施策を実現するための仕組みの推進】</b>		
図工科を中心とした授業研究を実施し、学習意欲を高める指導力の向上に取組む。 (マネジメント改革関連)		
<b>指標 授業指導に関わる教員は、年1回以上実施する。</b>		
<b>取組内容②【施策8 施策を実現するための仕組みの推進】</b>		
読書環境の充実と読書習慣の定着を進め、言語力向上を図る。 (カリキュラム改革関連)		
<b>指標 読書ノートを活用し読書冊数の個人目標を達成する児童の割合を昨年度より増やし、読書への意欲を高める。</b>		

取組内容③【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】

強化週間を定期的に設け、「ぶくぶくうがい」についての習慣化をさらに図る。

(カリキュラム改革関連)

指標 強化週間を学期に1回実施するとともに、学校全体で活動内容を工夫し習慣化を図る。

取組内容④【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】

運動に親しむ態度を育てるとともに体力の向上を図る。 (カリキュラム改革関連)

指標 「がんばりカード」を作成し、それをパソコンの共有フォルダに保存し、いつでも活用できるようにする。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標】について

次年度への改善点

【目標設定】について